

横浜市立上菅田笹の丘小学校 完成

横浜市が保土ヶ谷区で整備を進めていた上菅田笹の丘小学校が完成した。同校は2020年に上菅田小学校と笹山小学校が統合して誕生。高低差を生かした施設配置で、RC一部S造4階建て、延べ1万0156平方メートルの施設を建設した。設計はコンテンツポラリス、施工は松尾工務店・風越建設・石井建設工業JVが担当した。



高低差を生かした開放的な新校舎

横浜市立上菅田笹の丘小学校
校長 世古 正樹



2023年10月に完成した新校舎は、大好きな仲間と共に心がやく子どもたちを育む最新の教育施設として整備されました。コミュニティハウスも併設され、地域の皆さまと共に歩む学校として再出発いたします。学校統合から、現在に至るまで、地域の皆さま、保護者の皆さま含めたくさんの方のご理解とご協力を得て事業を進めてきました。建設工事においては延期となる事象も発生しましたが、保護者の方、地域の皆さまのご理解とご支援に支えられ、施工会社も一生懸命に工期短縮にご尽力したと聞き、大変感謝しております。

地域の皆さまと共に歩む学校に

学校現場では、旧笹山小学校にて教育活動を実施してきました。統合によって児童数が増えたことで仮設校舎をグラウンドに建設し、狭い校庭での体育授業を実施するなど、さまざまな工夫をし、教育活動を充実させてきましたが、新年からは、心機一転、新しい校舎での教育活動が始まり、新たな歴史が刻まれていきます。新校舎は6mの高低差を生かした施設配置の中、大きな中庭を挟んで回遊できる教室配置となっており、大好きな仲間との交流がさらに盛んになることが期待されます。また、校舎の周りには、野菜などの栽培ができる学級園も配置されています。上菅田笹の丘という名前にあるように、丘の上にある本校は、自分たちが暮らす地域を四周で見渡すことができる明るい空間になっています。保護者の皆さま、地域の皆さま、上菅田笹の丘小学校の建て替えに携わっていただいたすべての皆さまへ、改めて感謝いたします。どうもありがとうございました。

設計コンセプト

旧上菅田小学校と旧笹山小学校の統廃合を目指して2018年のプロポーザルで選定されました旧上菅田小学校の跡地に建つ約30クラスを持つ学校です。三つの異なる敷地レベルを持つこと、丘の上立つ立地条件、東側に維持されてきた見事な桜並木、五つも校門があることなど、敷地条件や気候条件から中央の中庭(みんなの庭)を通過しながら、学校全体が回遊式になっており、常に誰かと出会うようなプランニングを目指しました。

立地特性を考慮し回遊式採用

上下方向の移動する五つの階段室を回遊式動線に絡めて、縦方向の環境的な装置としても配置していること、また行き止まり廊下を作らず、各廊下から周辺の風景を一望できること、地上階に特別教室やキッズクラブを置いて、地域に開放できるプログラムを等価な関係で配列したことなど、地域開放と学校開放を同時に行える地域に開かれた学校を目指しています。

学校建築において重要なことは児童の安全、安心して通える学校であることほもとより、学校内のすべての場所において子ども一人一人が自分の居場所のようなものを見つけれられることではないでしょうか。校舎の外に植えてある樹種一つとっても、子供たちにとっては発見の源だと思えます。そういう意味ではこの小学校は「普通の」小学校ですが、子供たちの記憶に残るようなさまざまな場所を感じ、見つけることのできる多様な風景を提供できる学校です。

柳澤 潤/コンテンツポラリス・関東学院大学

工事概要

- 工事名称: 上菅田笹の丘小学校建替工事及び上菅田笹の丘コミュニティハウス(仮称)新築工事(建築工事)
- 工事場所: 横浜市保土ヶ谷区上菅田町134
- 発注者: 横浜市
- 敷地面積: 15,779.69㎡
- 建築面積: 4,496.58㎡
- 延床面積: 10,156.08㎡
- 階数: 地上4階
- 構造: RC造(一部S造)
- 設計・監理: 株式会社コンテンツポラリス
- 施工: 松尾・風越・石井建設共同企業体
- 工期: 2021年9月29日~2023年10月23日
- 撮影: 有限会社アズプリント/大友洋祐



中庭(みんなの庭)



クラスルーム



アリーナ

現場は閑静な住宅地の高台で、現場までの急坂の搬入路は狭いところもあり、5tトラックが通行できないため、巡回バスの通行時間帯を外した搬入が必須でした。誘導員を搬入路に4人配置し、タンクや生コン車は通行可能な時間帯に連続して搬入させるなど、車両の管理に気を配った結果、バス会社や近隣からのクレーム等なく、工事を終えることができました。敷地は1つ1つの形状となっており、設定地盤もGLが300、310、320、330と高低差が4段階になっていました。着工時に3Dスキャナー測量で細かな数値の記録を行いました。その数値を利用し、施工計画に伴い山留位置や土量の計算、設計変更に伴う近隣住宅の窓や電線の高さ、位置等、施工に大いに役立ちました。校舎棟は、中庭の吹き抜け空間を中心とした東西南北の回遊式動線としたエキスパンがない建物です。躯体から仕上げ工事まで、工期が短縮されるか内外外部における足場計画を考慮したエリア分けを

施工のポイント



上空から見た外観

現場は閑静な住宅地の高台で、現場までの急坂の搬入路は狭いところもあり、5tトラックが通行できないため、巡回バスの通行時間帯を外した搬入が必須でした。誘導員を搬入路に4人配置し、タンクや生コン車は通行可能な時間帯に連続して搬入させるなど、車両の管理に気を配った結果、バス会社や近隣からのクレーム等なく、工事を終えることができました。敷地は1つ1つの形状となっており、設定地盤もGLが300、310、320、330と高低差が4段階になっていました。着工時に3Dスキャナー測量で細かな数値の記録を行いました。その数値を利用し、施工計画に伴い山留位置や土量の計算、設計変更に伴う近隣住宅の窓や電線の高さ、位置等、施工に大いに役立ちました。校舎棟は、中庭の吹き抜け空間を中心とした東西南北の回遊式動線としたエキスパンがない建物です。躯体から仕上げ工事まで、工期が短縮されるか内外外部における足場計画を考慮したエリア分けを

松尾・風越建設 共同企業体 松尾 共所長 風越 淳司

揚重計画変更でスムーズに躯体構築

工期後半では、既存校舎の児童に向けて出前授業をWebで行い、工事内容や進捗などを説明しました。参加児童からたくさんの手紙をいただき、大変喜んでいました。原設計の仮設計画では北側の躯体を後施工し、中庭部分にラフターを配置する揚重計画となっていました。厳しい工期の中で、躯体を後施工にすることは得策ではなく、ラフターを使用せず、ポテンを3台配置する揚重計画に変更しました。3台のポテンをそれぞれ作業半径が被らないように絶妙な位置に配置することで、建屋の隅々まで揚重が可能になりました。躯体の後施工もなくなり、躯体工事から遅延することもなくなり、工期が短縮されました。横浜市では公共建築物の木材利用を促進していることもあり、体育館が全面シナ合板貼り、キャットウォークの手すりなどもすべて木ルーバーとなっていました。設計事務所とシナ合板の割付、木ルーバーとエアコンの排気口の取り合い等、詳細の打ち合わせを重ねるとともに、見栄えのする体育館となりました。学校関係者にも大変喜んでいただくことができました。

<p>施工 松尾・風越・石井建設共同企業体</p> <p>株式会社 松尾工務店 横浜市鶴見区鶴見中央 4-38-35 電話 045(511)0023</p> <p>風越建設株式会社 Fuetsu Construction Corp. 横浜市中区相生町 3-56-1 電話 045(232)5588</p> <p>石井建設工業株式会社 横浜市鶴見区鶴見中央 4-38-30 電話 045(521)3971</p>	<p>電気設備工事</p> <p>TDD 東電同窓電気株式会社 横浜市西区桜木町 7-40-3 電話 045(324)3211</p>	<p>空調設備工事</p> <p>エルゴテック株式会社 ERGO TECH 横浜市西区みなとみらい 3-6-3 電話 045(683)1570</p>	<p>衛生設備工事</p> <p>株式会社 金子工業所 横浜市戸塚区矢部町 939 電話 045(881)3101</p>
<p>▶ 鉄筋工事 株式会社 阿部鋼業 横浜市鶴見区北寺尾 6-31-5 電話 045(575)4715</p> <p>▶ 木製建具工事 阿部興業株式会社 横浜支店 横浜市瀬谷区阿久和南 3-21-5 電話 045(362)5588</p> <p>▶ ガラス工事 有限会社 飯山硝子店 横浜市鶴見区市場富土見町 6-11 電話 045(501)6104</p> <p>▶ タイル工事 有限会社 扇タイル 横浜市港北区新吉田東 3-3-10 電話 045(544)9202</p>	<p>▶ 厨房機器及び住宅設備販売施工 株式会社 小松産業 横浜市港南区下永谷 2-28-18 電話 045(823)1511</p> <p>▶ 塗装工事 株式会社 櫻井 横浜市港南区野庭町 361-3 電話 045(286)1116</p> <p>▶ 金属工事 株式会社 シシクラ 横浜市金沢区福浦 2-17-16 電話 045(782)4422</p> <p>▶ 型枠工事 株式会社 七和工務店 横浜市泉区中田北 3-1-19 電話 045(801)4467</p>	<p>▶ トび・土工事業 株式会社 シンセイ 横浜市都筑区佐江戸町 151 電話 045(931)6307</p> <p>▶ 杉山産業株式会社 川崎市川崎区貝塚 1-15-3 電話 044(222)2696</p> <p>▶ フローリング・鋼製床工事 株式会社 染野製作所 東京支店 東京都大田区西蒲田 7-60-1 電話 03(3735)4891</p> <p>▶ 礎工事 有限会社 東神工業 横浜市鶴見区平安町 2-2-16 電話 045(502)7737</p>	<p>▶ 左官工事 株式会社 日官工業 横浜市旭区今宿東町 565-1 電話 045(953)1259</p> <p>▶ 外構工事 日本道路株式会社 横浜営業所 横浜市神奈川区守屋町 3-9-13 電話 045(277)0014</p> <p>▶ 防水工事 ハタノ工業株式会社 横浜市港南区岸が谷 1-26-11 電話 045(820)2332</p> <p>▶ 新り工事 有限会社 三島工務店 横浜市戸塚区川上町 234-1-501 電話 045(383)9235</p>